

# 富士見地区 鶴田東原南部自治会

「児童と高齢者の触れ合う、安心安全で心豊かな地域づくり」

●加入世帯数：230世帯

●加入率：80.1%

## 活動内容

当自治会は、平成10年世帯数の増加により東原自治会を北・南・東3分割し鶴田東原南部自治会としてスタートし、続いて平成14年度より、鶴田第2土地区画整理事業が開始され、仮設住宅、住居の転出入等の時を迎えました。このような中で自治会を中心として、老人クラブ白鷺会、折鶴南部子ども会の連携を図り、健全な自治会と、安心・安全なまちづくりのため協力し活動しております。次に自治会の活動については下記の通りです。

1 子ども会、老人クラブ、自治会の合同の事業・交流

(1) 7/25 子ども夏休みのラジオ体操開催（おおぞら公園・80名以上の参加）

(2) ラジオ体操最終日に全員で自治会内の道路清掃の実施

(3) 9/24 スポーツ競技大会開催（グランドゴルフ・輪投げ・65名参加）

※ 児童と父兄・老人会と自治会との親睦交流を通して顔馴染みとなり、挨拶が出来るようになった。

2 連合自治会の事業に参加・協力

(1) 10/9 富士見地区体育祭に参加（1昨年は第3位の成績・120名以上の参加）

(2) 11/3 富士見地区文化祭に出展（書道・生花・書・写真・ひょうたんのオブジェ）

※ 学童数（75名）・老人クラブ（56名）と増加して、1張りのテントでは収容出来なくなってきております。少子化の時代に児童が増えることは将来の自治会の活性化のために有り難いことです。

3 お祝い

(1) 出産祝いとして自治会長と班長が訪問し、お祝い述べ記念品を贈呈

(2) 誕生祝として80歳以上の高齢者に対し福祉協力員が小学児童の手作り誕生カードを添えてクッキーを贈呈し、みまもり活動の一環として実施（53名）

(3) 9/19 敬老祝いとして各班長の案内により自治会長・副会長が表敬訪問し記念品を贈呈（健康状況の把握・対象者83名）

※ 誕生祝いの児童の手作りカードは、高齢者にたいへん喜ば

れ、感謝されております。

#### 4 防犯と防災訓練の活動

(1) 防犯自主パトロール隊を立ち上げ、自治会内の防犯パトロールと小学児童の下校時の交通安全の見守りを実施（2回／週・9名の隊員）

(2) 災害発生時の緊急避難訓練を実施（おおぞら公園・56名参加）

※ 安心・安全なまちづくりのために会員相互の交流を図り、災害に対する認識の訓練は今後とも継続して実施すべきと考えます。

5 高齢者を招待したソバ打ち会食会の実施（6月、12月開催・40名／回の参加）

※ 自治会の会員の手打ちそばと、福祉協力員・民生委員手伝いによる会食会は好評で次回を期待されております。

### 加入率を維持する秘訣

当自治会は、平成14年度より鶴田第2土地区画整理事業が、平成28年度完成を目標に開始しましたが、完成までに至らず、現状では5年延長とのことです。その間、転出入・仮設住宅入居等世帯の把握が難しくなっております。

<増減の状況>

○ 平成14年4月1日現在の世帯数201世帯・班数17班

○ 平成28年4月1日現在の世帯数230世帯・班数21班

※ アパートは55世帯除く未加入は2世帯です。

<増減世帯の内訳>

○ 保留地・外からの転入 +22

○ 民間分譲地転入 +36

○ 区画整理による転出 -29  
(ホーム入居・死亡・転居)

<土地の宅地化と分譲>

#### 1 農地の宅地化

・ 区画整理による都市化が進行し、田畑の活用が難しくなってきた事

・ 相続対策の為の宅地化と分譲等による土地の活用（農業の後継者の問題）

・ 住宅メーカーと連携による分譲地の増加傾向

#### 2 保留地の分譲

工事資金の為の保留地の分譲（市としては積極的に実施）

#### 3 他自治会からの転入

<自治会の対応>

#### 1 自治会内の巡回

日頃、自治会内の宅地造成・分譲地、新築住宅を見回り、工事業者・建主との交流を図り、完成月等を確認。住宅の完成時に「自治会の加入について」のチラシを建主に提示説明して入会をお願いする。

## 2 班長の役割

総会時、「自治会活動のマニュアル」を説明し、班内の見守りと転出入の確認・会長への報告を依頼。

### <アパートに対する対応>

区画整理事業中は、積極的に加入促進は行っておりません。入会希望者のみ対応しております。現在、アパートは取り壊し中です。今後、区画整理が完全に完了した時点で対応すべきと考えております。

